壁飾り__花火を作ろう

夏の時期に鮮やかな花火の壁飾りを作りませんか?

職員1人~複数人(利用者様に手伝ってもらうのも、いいと思います。)



ジャンル 机上レク イベントレク

身体面への効果 手指の運動 視覚への刺激

精神面への効果 集中力の向上 意欲、期待感の向上 創意工夫

介護度 要介護度2 所要時間 1時間くらい

性 別 男性 と 女性 と どちらも好評です 人 数 1人~

道 具 (一人当たり予算0円)

必要な物:段ボール(机を傷つけない為のもの、 $1 \sim 2$ 枚)、和紙 黒 (100円ショップ)、カラーヒモ3 種(100円ショップ)、麻ひも (100円ショップ)、ボンド(100円ショップ)、ビニールテープ (100円ショップ)、はさみ、ホチキス、定規、カラー油性ペン。

注意点・追加ルール 段ボールを引いて、テーブルを傷つけないこと。

和紙の、ど真ん中のホチキス止めは、複数個固定して中心点が動かない様に する。

	作業中、常に麻ひもと定規をゆるめない。
期待効果	手先のリハビリ。
	複数人でも協力。

1 テーブルの上に段ボールを 1 ~ 2 枚重ねてひき、和紙を重ねる。



カチキスを開いた状態で、和紙の四つ端を段ボールに向かって、ホチキス止めする。



3 麻ひもの先を輪が出来る様に結ぶ。花火中心となるあたりに、麻ひもの輪をホチキス止めする。



4 麻ひもの真ん中辺りに定規をあて、ビニールテープで 貼付け、固定する。



5 定規に貼付けた、ビニールテープの上に、カラー油性ペンで線を2本離して引く。定規の外側の線を長めにする。



カラーヒモを2種類を、それぞれ均一の長さに何本の切っておく。 切っておく。 今回は、黄色が内側、ピンク色が外側なので、ピンクを黄色の2倍程度長めに切っておく。



7 麻ひもと定規を、ピンと張った状態で、カラーペンの 線にそい、ボンドを塗る。



8 それぞれボンドを塗った上に、カラーヒモを折りたたんで、のせていく。



今回は、時計逆周りでボンド塗り、カラーヒモのせ、 をして行く。 円を描く様に、続ける。



10 和紙の空いているところに星型にボンドを塗る。



▲ 3種類目のカラーヒモを折りたたみのせる。



12 和紙のど真ん中の、ホチキスを外し、麻ひもと定規を どかす。四つ端のホチキスもはずし、和紙の下の段 ボールもどかす。



13 完成です。ボンドが乾くと目立たなくなります。



14 複数人で作業する時は、麻ひもと定規合体ひもを、同じ中心点から複数本、同じ長さで作っておくと、作業がはやいかもしれません。

大きい黒い紙が手に入ればもっと大きい何連もの花火が描けると思います。